

2020/7/30実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			障害児通所支援事業所としての指導訓練室スペースは確保し、利用定員との関係においても適切である
	② 職員の配置数は適切であるか	○			利用者様の安全確保に心がけ、適切に配置している
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所として設備等バリアフリー化は適切である
業務 改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			PDCAサイクルにより業務改善の目標設定と自己評価を実施。事業所内での意思の疎通と情報共有に努めている
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査を実施。業務改善につなげている
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			評価結果を業務改善につなげるよう努めている
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			管理者、児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員等の専門的な研修に極力参加に努めている

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを適切に行う事業所課題評価表を活用・分析の上、計画の作成に当たっている
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		子どもと保護者及びその置かれている環境の理解の為に適応行動評価尺度を使用しての確認も検討中
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間において立案
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化しないよう工夫はしている
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			集団活動と個別活動をその利用者に応じ適宜に組み合わせる工夫は行っている
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援方法については適宜に組み合わせ、計画作成に努めている
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼時において支援内容と役割分担についての打合せを実施、日々の適切な支援の提供に努めている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼時にその日の支援を振り返り、気づいた点、気になった点について職員間で共有している
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録をとることの基本と支援の検証に努めている
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に行うことを基本に状況に応じてモニタリングは目標達成度を評価し、支援の効果測定していくものと理解している
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			放課後等デイサービスの基本的役割として子どもの最善の利益の保障と健全育成に努めている	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機 関や保 護者 との連 携 関 係機 関 や保 護 者 との連 携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者・児童発達支援管理者を中心に参加している
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との情報提供については適切に行っている
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアが必要な子供はいないが、連絡体制が整うように準備はしている
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			こども発達支援センターめばえ等との情報共有は図っている
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在のところ卒業生はいないので、今後必要に応じ対応する
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			こども発達支援センター等、他機関との連携強化に努めている
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	地域の児童館利用の際の交流機会のみ
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域自立支援協議会こども部会に所属
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時においても支援の報告と共に課題等の共通理解を持つよう努めている
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		日頃より楽しく子育てができるよう一緒に考える支援を心掛けている	

2020/7/30実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用者様には契約時並びに常時質問等については詳細説明させていただきます
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			職員の自己研鑽のための図書、資料を設置。保護者への助言と支援を行っている
	③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者同士の連携までの支援を考えた
	③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			受付窓口として苦情受付担当者を事業所玄関先に掲示している
	③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		定期的な会報発行できる様に検討していきたい。また、ホームページ等で一部情報を発信している
	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	○			職員間において周知徹底し十分注意を図っている
	③⑯ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			マカトン法等の絵カードの利用等や、見通しの立つ声掛けの工夫を行っている
	③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域の社会資源の活用を意識した開かれた運営を目指します

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時対応マニュアル等を策定し職員や保護者に周知を図っている
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			施設周辺にて定期的訓練を実施している
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修に参加した職員により事業所内事業所内研修を実施している
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			必要な記録がされていない場合は、運営基準違反となることも周知徹底している
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			おやつ提供の際に除去食や制限食で対応
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			職員全員で事例研修を実施